
eセールスマネージャー SAML連携 機能概要



ソフトブレイン株式会社

効率化の最後の聖域へ

eセールスマネージャーなら営業が変わる！
SOFTBRAIN Co.,Ltd.

SAML認証について①

<認証要件>

- ・ SP-Initiated SSO: Redirect/POST Bindings方式のみの対応となります
- ・ eセールス側にはIdP側のログインURL、ログアウトURL、SAMLレスポンスの解析・検証のための証明書ファイルが必要となります
- ・ eセールスからIdPにリダイレクトした際、RelayStateパラメータに戻り先のURLを指定しております。IdPでの認証完了後はこちらにSAMLレスポンスを返却して下さい。
- ・ SAMLレスポンスには、NameID(またはAttribute要素)としてeセールスマネージャー側でアカウントを特定するためのIDを含めて頂く必要があります。eセールスマネージャー側では社員シートの社員番号、email、拡張文字型項目を使用してIDの突合を行うことができます。

<注意事項>

- ・ eセールスマネージャーにおいて、SAML認証設定を行う前に一般ユーザに管理者ログイン権限を付与する必要があります
- ・ スマートフォン、タブレットでのeSMアプリ版はクライアント証明書認証には対応しておりません。

SAML認証について②

管理者の外部システムとの連携> SAMLから設定を行います。IdP側の設定につきましては、IdPの提供ベンダーにお問い合わせ下さい。

The screenshot shows the 'SAML 認証設定' (SAML Authentication Settings) page. The left sidebar contains navigation options like 'ホーム', 'シートの一覧と拡張', '自社の設定', etc. The main content area is titled 'SAML 認証設定' and includes a search bar, a '有効化' (Activation) section with checkboxes for 'PC版' and 'スマートフォン版', a '連携項目' (Integration Item) section with a dropdown menu and radio buttons, and several input fields for '発行元(エンティティID)', 'IDプロバイダの証明書', 'IDプロバイダログインURL', and 'IDプロバイダログアウトURL'. A '設定完了' (Settings Complete) button is at the bottom.

SAML認証を利用する場合にチェックします

IdP側から送られるアカウント情報と突合する項目を選択します。Attribute要素を選択した場合、テキスト入力欄が表示されるので、属性名を指定します。

IdP側でeセールスマネージャーを識別するためのIDを指定します。IdP側の指定がなければ、eセールスマネージャーのURLの内「esales-pc」の手前までを入力します

IdPから提供される証明書を指定します

IdPのログイン用URLを指定します

IdPのログアウト用URLを指定します

eセールスマネージャー管理者連携設定について

SAML連携設定される際、eセールスマネージャーの管理者ユーザについては以下2つのパターンでログイン制御を行う事が可能です。

項目	パターン①	パターン②（弊社推奨）
制御方法	通常ユーザと同様にIdp側にて認証し eセールスマネージャーへログインを行う	通常ユーザにてIdp側で認証/eセールスマネージャーへログイン後に、管理者ユーザへログインを行う ※通常ユーザに管理者ログイン権限を付与する必要が御座います。 設定方法は備考欄をご参照ください。
メリット	・ 管理者ユーザもIdp側にて認証	・ 管理者ユーザ分のIdp側のアカウント及びライセンスが不要 ・ 直接管理者ユーザログインが出来なくなる為さらに安心
デメリット	・ 管理者ユーザ分のIdp側のアカウント及びライセンスが必要	・ 通常ユーザに管理者ログイン権限の付与が必要
備考	—	通常ユーザに管理者ログイン権限付与する手順については、 以下URLをご参照ください ・ https://www.e-sales-success.jp/guide/remix/web/knowledge497.html ※SAML連携設定を行う前に本設定を行ってください。

弊社メンテナンスユーザ設定について

<弊社メンテナンスユーザのアクセス制御について>

御社eセールスマネージャー環境には、お客様からお問い合わせ頂いた際などに、弊社担当者がログインさせて頂く為の「弊社メンテナンス用ユーザ」を登録させて頂いております。

SAML連携の際に、弊社メンテナンス用ユーザのアクセス制御を実施される場合は、弊社グローバルIPによる制御設定をお願い致します。

※Idp側に、メンテナンスユーザ分のアカウント及びライセンスのご用意頂く必要が御座います。

【弊社グローバルIPアドレス】

126.144.21.144/29、126.249.29.212/30、126.249.29.208/30、126.249.32.48/30

又は

126.144.21.148/32、126.249.29.214/32、126.249.29.210/32、126.249.32.50/32

※設定後、弊社メンテナンスユーザでのログイン確認を実施させて頂きますので、弊社メンテナンス用ユーザのログイン情報の共有をお願い致します。

<ご参考> 弊社メンテナンスユーザ設定について

<AzureADとのSAML連携におけるメンテナンスユーザのログインイメージ>

<弊社拠点からのアクセス>



<弊社外拠点からのアクセス>



eセールスマネージャーRemix SAML連携導入実績例

以下の製品についてはeセールスマネージャーRemixとのSAML連携の導入実績が御座います。
製品ごとに注意点が御座いますので、併せてご確認をお願い致します。

尚、導入実績のある製品においてもご利用の環境によってはご利用頂けない場合も御座います。
この為導入実績の有無に関わらず、事前に実環境を使つての接続確認とお客様による評価を実施
頂く必要が御座います。

別途esm評価環境の貸し出しは可能ですのでご依頼頂ければと存じます。

◎ AzureAD

連携設定は以下をご参照ください。

- ・参考URL:<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/saas-apps/esalesmanagerremix-tutorial>

◎ HENNGE One

HENNGE One上でeセールスマネージャーのシングルサインオン設定については下記URLをご確認ください。

<https://teachme.jp/35563/manuals/2270430/>

◎ CloudgateUNO（推奨製品）

スマートフォン、タブレットにてesmアプリとCloudgateUNOオプションのクライアント証明書
の組み合わせは、現在ご利用頂けません。（対応計画中（時期未定））